

(臨床研究に関するお知らせ)

心不全でリハビリテーションを受けられたことのある患者さんおよびご家族の方へ

社会医療法人愛仁会高槻病院リハビリテーション科では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご説明するのは、診療情報や検査データ等を解析する「観察研究」という臨床研究で、当院倫理審査委員会で承認され、院長の研究実施許可を得て行うものです。通常の診療で得られた情報等を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

高齢心不全患者に対する FAB を用いた服薬管理可能性についての後ろ向き研究

2. 研究責任者

社会医療法人愛仁会高槻病院リハビリテーション科 中尾 華

3. 研究の目的と意義

心不全は繰り返す病気であり、疾病管理は重要です。しかし、ご自身で服薬の管理ができず再入院となる方もおられる方もいます。今回、早期からの予防指導に繋げるために服薬管理能力と認知機能検査の関連を調査させていただきます。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

2024年11月から2025年1月の間に心不全で入院し、リハビリテーションを受けられた75歳以上の患者さん

(2) 研究期間

院長による研究実施許可日～2025年4月30日まで

(3) 試料・情報の利用又は提供を開始する予定日

当院の研究実施許可日

(4) 利用させて頂く試料・情報

基本情報、認知機能検査(MMSE-J FAB) 退院時の服薬自己管理の有無

(5) 方法

当院で電子カルテより情報を収集し、解析を行います。

5. 試料・情報の提供

ありません。

6. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

7. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんおよびご家族（代理人）の方には、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。但し、既にデータが解析され個人を特定できない場合など、研究の進捗状況によっては削除できないことがありますので、ご了承ください。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

8. 資金源及び利益相反等について

資金源及び開示すべき利益相反はありません。

9. 問い合わせ先

社会医療法人愛仁会高槻病院リハビリテーション科

担当者：中尾 華

住所：大阪府高槻市古曽部町 1-3-13

TEL：072-681-3801 FAX：072-682-3834

E-mail：gotou.hana@ajinkai-group.com